

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	1人	0人	7人

前回の改善計画

引き続き情報発信時に職員の確認チェックを行う
送迎や訪問時にご家族とコミュニケーションを図り、信頼関係を構築していけるように日々の報告や丈夫の共有ができるよう全職員でフォローアップしていく

前回の改善計画に対する取組み結果

送迎や訪問時のご家族とのコミュニケーションは図れている。
情報の共有も都度ミーティングにて行われている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	2	1	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4	1	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	4	0	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	3	1	0	7

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前に情報を共有し、フロアでの過ごし方や送迎の対応について話し合うようにしている
- ・通所に拒否があった場合等訪問に切り替える等で対応している
- ・情報の共有が前回よりもしっかりできた
- ・なるべく一人ひとりに声掛けながら、その人に合った対応を心掛けている
- ・送迎時ご家族とのコミュニケーションはマメに行い、報告・相談し、申し送りをしている
- ・必要としている支援はできてる

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・一人ひとりの職員の足りないところをフォローできなかった
- ・職員が足りない時は中々一人ひとりに十分に接してあげることができない時もある
- ・新規の利用者に対しての声掛けが職員によって差がある
- ・スラックに入っていない職員への情報フォローが確実ではない

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

送迎や訪問時のご家族コミュニケーションは継続し新規のご利用者とも信頼関係を構築していく。
情報共有アプリ (スラック) に登録していない職員は他職員も意識して口頭で申し送りをするような体制を整えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 11 月 11 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	2 人	0 人	7 人

前回の改善計画	カンファレンスを定期的に行い、本人の主訴について深掘りする機会を持つ ケアマネと管理者がご家族などから収集した情報をしっかり発信する
前回の改善計画に対する取組み結果	研修で学んだ認知症ケアを実践することができ知識が上がった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	3	0	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	2	0	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	1	0	7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	5	2	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族からの意見や情報は共有アプリ等で閲覧できる様にしている ・ その時その時で利用者のニーズを聞くことができた ・ 研修などで学んだ認知症ケアの知識をしっかりと生かし実践しようとしている ・ 個別で前回の取り組みをする ・ 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアマネとの情報共有ができていない ・ カンファレンス及び、ミーティングの頻度が少ない ・ 現状の課題を炙り出し、その改善策を考える場が少ない ・ 振り返りがあまりできていない ・ カンファは出席できていない ・ ゴールが判っていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>ご利用者に係る新たな情報は速やかに発信するようにし共有できているか振り返りも行っていく。 ご利用者のニーズと目標を把握して職員が共通認識のもと統一したケアや声掛けを実施していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 11日 (13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	1人	0人	7人

前回の改善計画	些細なことでもカンファレンスを行い、ご利用者の生活を支えていけるよう日々のケアに反映していく
前回の改善計画に対する取組み結果	小さなことでも職員間で話し合い解決に向けた行動を行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	5	0	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	4	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	1	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	4	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・食事形態や、排泄方法を個別に設定できている ・本人の生活の質の向上をミーティングにて話し合っている ・その日の様子の共有と申し送りを行っている ・ 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用前と後にもアセスメントの強化を行ってない ・話をするだけで動かない ・その方のバックグラウンドや、ご自宅での生活についての理解が低い ・全体カンファはできていない ・以前の暮らし方はあまり把握できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>まずはケアマネ、管理者、主任がご利用者の生活歴など把握するようアプローチし、職員で共有しより良い支援につなげていけるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 11日 (13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	0人	7人

前回の改善計画	小規模だけで抱え込まず、地域資源を生かした訪問サービスによる支援をプランに組み込む アセスメントにて聞き取った今までの生活について職員全体に周知するとともに、その生活を維持する事 や回復を目指すことについて目標をもって取り組んでいく
前回の改善計画に対する取組み結果	ニーズを生かした支援プランができている方もいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係 等を理解していますか?	0	6	1	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れ ないように支援していますか?	1	4	2	0	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人が どのように過ごしているか把握しています か?	0	5	2	0	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域 の資源等を把握していますか?	0	3	1	3	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護や往診等、連携を図っている ・本人のしたことを伺った ・地域の方、同じマンションの方への挨拶。バザーの実施 ・訪問サービスを臨機応変に取り入れている ・ 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・独居の方で、利用時間外の行動範囲は把握できていない ・地域交流等、コロナのせいにしてしまっている ・民生委員など地域の方との繋がり ・地域との関わりができていない ・今までの生活スタイル、自宅での過ごし方は把握できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>引き続き小規模だけで抱え込まず、地域資源を生かした訪問サービスによる支援をプランに組み込む アセスメントにて聞き取った今までの生活について職員全体に周知するとともに、その生活を維持する事 や回復を目指すことについて目標をもって取り組んでいく。 職員がアセスメントを閲覧しやすいような環境を整える。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 11 月 11 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	2 人	1 人	5 人

前回の改善計画
引き続き普段の様子から気づける日々の変化などについて回覧で周知できるようにする サービス担当者会議の要点を回覧し、ミーティングにて共有する 担当者会議にケアマネのみではなく、介護職員も同席するようにしていく
前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティング等で情報の共有はできているが、担当者会議への出席まではできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	2	1	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4	0	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	5	1	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	5	0	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・通い・訪問・宿泊は適宜組み合わせ実施している・その場での本人のニーズを伺うこと・ご家族のニーズに合わせた通い、訪問、宿泊の提案、対応・小規模として柔軟な支援をしている・

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・体調等の変化についてミーティングにて話し合いは出来ているが、記録に残せていない・ケアマネとの連携がまいち・ケアマネ訪問や、サービス担当者会議の要点の共有・担当者会議に出席していない・

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	小規模ならではの柔軟な支援はできているが、担当者会議録の閲覧や、日々の記録入力を強化できる体制を整えていく。 ・

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 11 月 11 日 (13:00~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	1 人	2 人	5 人

前回の改善計画	ケアマネ、管理者を中心に外部との連携を強化し、所内での展開に繋げていく 集会所などを活用した地域交流活動の実施
前回の改善計画に対する取組み結果	バザー開催など少しずつ地域交流ができ始めてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	1	1	2	4
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	0	3	4
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	2	1	3	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	3	3	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域団体が行っている輪投げチームのメンバーとしてケアマネが参加している ・ バザーを実施 ・
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部機関との連携、イベントへの参加 ・ コロナ等により中々地域との関わりがまだ難しい
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域交流のイベントを少しずつ再開できているので、引き続きコロナ対策を考慮したイベントの開催など 行い開かれた事業所を目指していく .
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 11 月 11 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

7. 運営

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	2 人	1 人	4 人

前回の改善計画
引き続き運営推進会議をWEB開催し、ご家族や地域の方の意見を収集する機会をもつ集会所などを活用して交流事業を実施する
前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議のWEB開催は確立できているが、コロナ感染と重なり中止することもあり、情報収集する機会が減っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	2	1	0	5
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	1	0	6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	1	1	5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	0	3	1	5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・運営推進会議をWEBで開催している ・ご家族からの要望を聞き、それを反映したケアを行う ・

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域の拠点としての意識 ・

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・運営推進会議が中止になってしまった場合も電話などで地域の情報収集を行っていく。 ・地域からの意見を出しやすい施設作り、交流を増やしたい。 ・

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 11 月 11 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	2 人	0 人	5 人

前回の改善計画	所内研修の充実化を図る 自事業が展開している研修にも積極的に関わっていく
前回の改善計画に対する取組み結果	新卒や正社員による委員会活動で研修参加はできているが、事業所内で職員に向けた研修の開催が行えていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	2	2	0	5
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	3	0	5
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	3	4
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	2	1	0	5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットの集計を行い対策も話し合える ・職場内研修にて不適切ケアについて学んだ ・研修には積極的に参加し、内容も共有している ・リスク委員会からの発信で共有している ・ 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・所内研修を開催する時間が作れていない ・地域連絡会への参加 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・必ず行わなければならない法定研修 (虐待や不適切ケア) の実施を確実に行っていく。また、ミーティング等の時間を利用し資料の配布閲覧なども行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 11日 (13:00~14 :00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 管理者・ケアマネ・介護職・看護職

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	1人	0人	1人	6人

前回の改善計画
・引き続き年二回、虐待の芽チェックリストの確認と振り返りを行い半年おきに是正できたか見直しを行う。 ・個人情報保護についての研修実施。
前回の改善計画に対する取組み結果
虐待の芽チェックリストの実施はできたが振り返りできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	2	0	0	7
②	虐待は行われていない	5	1	0	0	6
③	プライバシーが守られている	3	3	1	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	3	1	0	5
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	4	1	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・虐待の研修動画を職員で視聴 ・身体拘束及び、虐待は行っていない ・人権、プライバシーがしっかりしている ・	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「ちょっと待って」と言ってしまうことがある。 ・プライバシーに関しては完璧に出来ているか若干不安はある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・非常勤職員に向けた虐待防止や不適切ケア研修を実施していく。 ・認知症ケアとして声の大きさや態度などを意識できる職場にしていく。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 奉優会	代表者	香取眞恵子	法人・ 事業所 の特徴	ご利用者のおひとりおひとりのその方の暮らしを大切にし、「ゆっくり・いっしょに・たのしく」をモットーに、住み慣れた自宅、地域で安心して生活ができるよう、顔なじみの職員が24時間365日体制で支えます。
事業所名	優っくり小規模 多機能介護池尻	管理者	佐藤祐樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		人	1	人	1	1	人	2	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価の改善計画を全職員に共有できるよう努める。	全職員での振り返りができず参加者のみの意見交換になってしまった。	・自己評価があることで意識付けができ、改善計画についての取組みがより容易になり、よい取組みになっているとおもいます。 ・業務を振り返り改善に向けて意識されていることが何えました。	自己評価実施開始時期を早めに設定し改善計画など全職員に共有できるよう努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	常に鍵を開放した状態にするのは難しいが、閉ざされた事業所ではなく継続し開かれた事業所を目指していく。	居室内やフロア的环境整備が少しずつ出来てきたと思う。	・清潔で明るい空間になっていると思います。 ・コロナ禍で誰もが出入りするには難しい状況だと思います。今できる限りの改善をしていただければよいかと思われます。	清潔な空間の維持し、フロア内を明るくする工夫（照明など）具体的に実行していく。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き、イベントや地域行事など行った際に、地域住民からのアンケートを取り意見の徴収を行う	今年度は地域交流の第一弾としてバザーを開催できた。アンケートの実施はできなかった。	・時々ではありますがお目にかかった時にご挨拶や情報交換ができています。 ・事業所内でのバザーなどのチラシの町会への掲示などは積極的に行っていただいています。	地域交流企画を活性化させ、施設と地域住民とのつながりを深めていく。地域イベントにも積極的に参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域資源を収集し、ご本人の以前の暮らしの把握とそれに伴った支援を実施していく。	コロナ禍もあり積極的に地域イベントへの参加ができなかった。	・コロナ禍で地域の行事も中止していましたが、再開や新たな活動も始まっています。ぜひそれぞれご利用者様の暮らしに合ったものにお誘いいただければと思います。	できる限り地域資源を収集し、ご本人の以前の暮らしの把握とそれに伴った支援を実施していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議であがった家族や地域からの意見を職員間で共有し今後の取り組みや支援に反映していく。	開催時期のタイミングでちょうどコロナ感染拡大等があり中止せざるを得ない時があった。	・中止になることがありましたが開催時はわかりやすく話ができたとと思います。 ・町内会の方や安心すこやかセンターの方も出席して活動や報告を聞いています。 ・何か地域と一緒に取り組んでいきたいのでぜひ情報をいただければと思います。	運営推進会議であがった家族や地域からの意見を職員間で共有し今後の取り組みや支援に反映していく。ご家族の参加率が上がるよう事前の案内を早めに行う。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災計画を地域のあんしんすこやかセンターと町会に提示し、防災・消防訓練への協力や参加の呼びかけをする。	地域と連携しての防災訓練は開催することができなかった。施設内では実施できている。	・地域の防災訓練がコロナ禍にあって中止されていました。 ・災害時など地域で連携していけるとよいと思います。	施設内防災・消防訓練は確実に実施していく。

